

生徒のみなさんへ

インターネット上の情報はすべて正しいわけではありません

何か気になることや、知りたいことがあるとき、インターネットを使って情報を集めるという人は多いのではないのでしょうか。インターネットは、キーワードを打ち込んで検索すれば、それに関連した情報がたくさん出てくるので、とても便利です。しかし、それらの情報が全部正しいとはかぎりません。インターネット上には、嘘や間違った情報もたくさんあるのです。

なぜインターネット上には、嘘や間違った情報がたくさんあるのか

インターネットには、自分の名前を出さずに、誰でも好きなように情報を書き込むことができるサービスがたくさんあります。こうしたサービスでは、情報を書き込む前に、その情報が正しいかどうかチェックする人はいませんし、たとえ情報が間違っているとしても、そのまま公開されてしまいます。そのため、インターネット上には、嘘や間違った情報もたくさんあるのです。



本当かどうか
わからないけど、
載せちゃおう！



こんなふう
に書いたら、みんな
だまされるだろ
うな

情報の正しさを確認せずに広めると、大変なことになるかもしれません

インターネットには、情報が広まりやすいという特徴もあります。SNSでは、ボタンひとつで気になる投稿を友だちに知らせる機能もありますし、人目を引きやすい情報はものすごいスピードで広まっていきます。しかし、上で説明したように、インターネット上の情報は正しいものばかりではありません。そのため、インターネットに書き込まれた間違った情報を、たくさんの人たちが情報の正しさを確認せずに広めたことで、大きな問題になってしまったこともあります。

インターネットに書き込まれた、間違った情報が広まり、大きな問題となった例

ある事件が起き、ニュースなどで報道された後、その事件の犯人を特定したという情報がインターネットに書き込まれました。

書き込みを見た人たちは、その犯人をゆるせないという気持ちから、インターネット上で情報を広めていきました。

犯人とされていた人物は、実際は事件とはまったく無関係だったのですが、長年の間、インターネット上で悪口を書き続けられたのです。



インターネット上の情報はすべて正しいわけではありません。正しいかどうかわからない情報は、絶対に広めないようにしましょう。情報の正しさを確認するときは、新聞やテレビ、本などからも情報を集めてみてください。

インターネット上での **困った** **悩み** **助けて!** は…

栃木県ネットトラブルWEB相談窓口

https://webreport.pit-crew.co.jp/tochigi_form

Copyright(c) 2007-2021 PITCREW CO.,LTD

